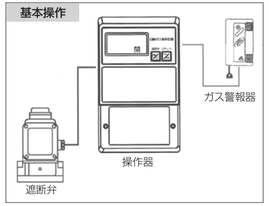
2. 自動ガス遮断装置の基本構成

業務用自動ガス遮断装置は、ホテルやレストランの厨房、地下街の店舗などの業務用ガス設備に設置する安全システムで、ガス警報器・操作器・遮断弁等で構成されています。このシステムは、都市ガス用とＬＰガス用がありガス警報器がガス漏れを感知したり、震度５相当以上の震度を感知すると、操作器がその信号を受け、遮断弁に信号を送ることによってガスを遮断します。また、室内から遠隔開閉スイッチで容易に開閉できる機能等を備えています。



●構成仕様

機器の名称	都市ガス用		ＬＰガス用	
遮断弁	KCV-2-25T KCV-2-32T	KCV-2-40T KCV-2-50T KCV-2-80T	KCV-2-20P KCV-2-25P KCV-2-32P	KCV-2-40P KCV-2-50P KCV-2-80P
操作器	VAC-300T	VAC-310T	VAC-300P	VAC-310P
都市ガス警報器 ＬＰガス警報器	KTS-U420（天井型） KTS-U120（壁掛型）		KTS-P110（天井型） KTS-P140（壁掛型） XH-610F	

3. 取扱に注意事項

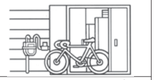
⚠ 警告

（１）遮断弁は落下させたり衝撃を与えるような取扱はしないでください
（故障の原因となります）

禁止
振動、衝撃のはげしいところ

（２）遮断弁の前に物を置いたり、取付けたりしないでください
（誤って遮断する恐れがあります）

禁止

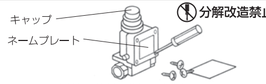


禁止

（３）遮断弁の持運びの際は、ケーブルを持たずに本体をお持ちください
（ケーブルの被覆を傷つけないでください）

⚠ 注意

禁止
端子箱フタ（ネームプレート部）は、絶対に開けないでください



分解改造禁止

遮断弁は絶対に分解や改造をしないでください

●自動ガス遮断装置の遮断弁操作方法がおわかりにならない時、ガスが使えない時は下記のガス販売店にご連絡ください。

ガス販売店名（連絡先）

【ガス販売店様へのお願い】
この欄に必ずガス販売店名と電話番号を記入し、お客様にご説明の上、この説明書をお手渡しください。

asuka 2011.03.1000

販売店用保存版

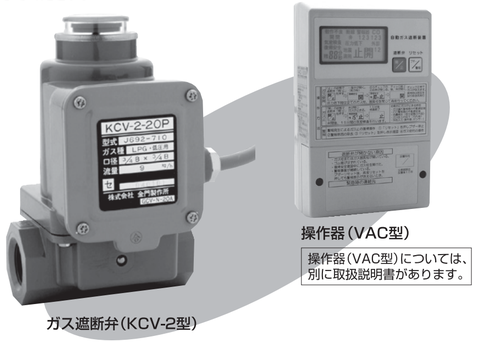
業務用自動ガス遮断装置（遮断弁）

取付・工事説明書（保証書付）

ＬＰガス用遮断弁型式： KCV-2-20P・25P・32P・40P・50P（80P）
（財）日本エルピーガス機器検査協会・検査合格品

都市ガス用遮断弁型式： KCV-2-25T・32T・40T・50T・80T
（財）日本ガス機器検査協会認証品

遮断弁は、使用するガスで機種がＬＰガス用と都市ガス用とに分かれています。
取付工事前に必ず供給するガスと遮断弁に表示してあるガスの種類があっていることを確認してください。



この説明書には保証書が別紙挿入されていますので
取付工事後は、ご使用になるお客様に必ずお渡しください。

1. 安全に正しくお使いいただくために

この取付工事説明書はガス販売事業者・ガス設備士・認定工事事業者の方を対象に、自動ガス遮断装置の遮断弁について製品説明 、取付工事、維持管理等の順に記載してあります。お客様にガスを安全にお使いいただくため、またご使用者の皆様への危害や財産への損害を未然に防止するため、この取付工事説明書にはいろいろな絵表示をしています。
その表示と意味は次のようになっています。内容をよくご理解のうえ本文をお読みください。

絵表示	意味	項目
⚠危険	この表示を無視して誤った取扱をすると、使用者が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じる場合が想定される場合を表しています。	4
⚠警告	この表示を無視して誤った取扱をすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合を表しています。	3・4
⚠注意	この表示を無視して誤った取扱をすると、使用者が傷害を負う可能性が想定される場合、および物的損害のみの発生が想定される場合を表しています。	3・4
🛇	一般的な禁止	3・4
🔥	火気禁止	4
🔧	分解禁止	3
❗	必ず行う	5・6 7・8

4. 取扱上の注意事項

取付工事はガス設備士が自ら施工してください。

⚠危険 この遮断弁は防爆構造ではありませんので、ガスが滞留する恐れがあるところには取付けないでください。

⚠注意 次のような取付姿勢または場所には取付けないでください。
故障の原因となることがあります。

（1）逆さ取付
（表示キャップが下向きとなる姿勢）
下向き取付
（ネームプレートが下向きとなる姿勢）

禁止

（2）備品等でさえぎられる場所

禁止

保守点検および表示が容易に確認できる場所に取付けてください。

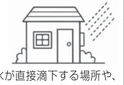
（3）湿気の多い場所および長時間直射日光を受ける場所

禁止

火気に近い場所、炎や輻射熱を受ける場所には取付けないでください。

（4）屋外など、風雨にさらされる場所や水がかかったり、水滴のつく場所

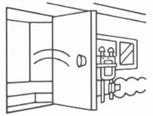
禁止



防雨型となっていますが雨水が直接滴下する場所や、積雪や結氷で覆われる場所には取付けないでください。

（5）振動、衝撃のはげしい場所

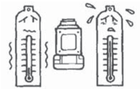
禁止



機械、モータ、交通機関、ドアの開閉などの振動を受ける場所には取付けないでください。

（6）温度が -25℃以下、または、70℃以上になる場所

禁止



（7）低圧電線から10cm以内、電気開閉器および安全器から60cm以内の場所

「電気設備に関する技術基準を定める省令」および各地区の「火災予防条例」による。

禁止

（8）腐しょく性ガス（例：アンモニア、亜硫酸ガス等）の影響を受ける恐れのある場所

禁止

禁止 この製品はガス専用の遮断弁です。ガス以外に使用すると機能が損なわれますので他の用途には使用しないでください。
遮断弁の取付にパイプレンチをスパナの代用として使用しないでください。

5. 取付工事は以下の手順で行って下さい。

ガス遮断弁はガスメーターの出口側で、厨房等のガスを使用している部屋の入り口近くのガス管に取付けます。

必ず行う 遮断弁の交換または、取り外しの場合は必ずガス会社・ＬＰガス販売店にご連絡ください。

取付姿勢は水平または垂直に取付けてください。垂直取付の場合は、ケーブルが下向きになるように取付けてください。

遮断弁の本体に表示されたガスの流れ方向の指示（矢印）に合わせて入口側と出口側を間違えないよう取付けてください。

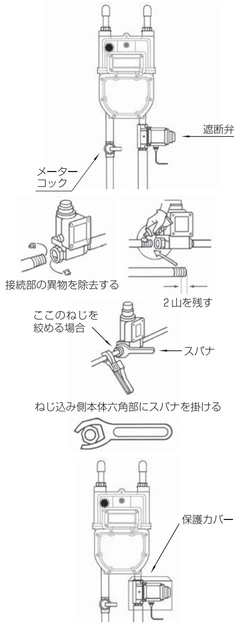
遮断弁を配管に取付ける際には、ガス漏れ等の発生を防ぐため、ねじ部の切粉、切削油ゴミ等の異物を完全に除去し、シール剤が遮断弁内部または配管内部に入らないようにしてください。

低圧部のねじ接続には、接続するねじの先端２山を残して全周に耐ガス性の不乾性シール剤を使用してください。

配管との心ずれや温度変化による配管の伸縮、その他の外力によって遮断弁に無理な力が加わらないようご注意ください。
取付けるときは必ず本体六角部の二面幅にスパナを正しく掛け、過剰締付けとならないようねじ込んでください。

遮断弁の修理または交換時に取りはずし易くするために、必ず遮断弁の片側にユニオンを使用してください。

遮断弁を塩害・落雪の恐れのある場所に設置する場合は、必要に応じて保護施設を設け適切に防護してください。



気密試験

①取付工事終了時には、必ず、法律で定められたガス配管の気密試験を実施し、漏れのないことを確認してください。
②周囲に火気のないことを確認した後、配管内のエアーパージを行ってください。
③燃焼器に点火し、ガスが正常に燃焼することを確認してください。
④ガス漏れ検知液を塗布した後は、錆等の発生を防止するため良く拭き取ってください。

6. 保証書・「使用方法」シートの責店名の記入

必ず行う 本取付工事説明書に別紙挿入 保証書 の所定の欄にガス販売名の名称・所在地・郵便番号・電話番号・取付年月日をはっきりと記入してください。

7. お客様への説明

自動ガス遮断装置を取付けた後、消費者用の操作器取扱い説明書に従い、お客様に次の事項を説明してください。

必ず行う

- ●操作器に添付している 取扱説明書 を、よくお読みください
- ●外部機器と接続した場合の動作説明について
- ●自動ガス遮断装置の機能と表示
- ●使用上の注意事項
- ●ガスが遮断された時の処置と開操作方法
- ●ガス警報器の機能
- ●異常が発生したときの処置および連絡先
- ●停電中の動作について
- ●交換期限について
- ●保証および保証書に関する必要事項

8. 保管および廃棄について

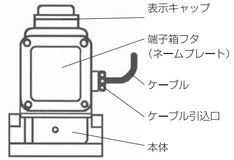
必ず行う

保管について ●室温 −10℃〜+50℃で湿気の少ないところ。
●直射日光の当たらないところ。

廃棄について ●一般産業廃棄物として処理してください。

9. 代表型式

●KCV-2-25T・P



遮断弁の開閉状態は表示キャップの開閉表示窓から確認できます。

遮断弁 "止" の状態
青いリセットボタンが見えないとき（下側）

遮断弁 "開" の状態
青いリセットボタンが見えるとき（上側）

●遮断弁の仕様（P=ＬＰガス、T=都市ガス用）

項目		仕様					
型式		KCV-2-20P	KCV-2-25T,P	KCV-2-32T,P	KCV-2-40T,P	KCV-2-50T,P	KCV-2-80T,P
口径（入口・出口）		20A	25A	32A	40A	50A	80A
使用圧力範囲		0〜3.43kPa {0〜350mmH₂O}					
使用温度範囲		-25〜70℃					
流量性能	都市ガス用	ー	8m³/h	9.5m³/h	15m³/h	40m³/h	60m³/h
	LPガス用	9kg/h	11kg/h	18kg/h	26kg/h	42kg/h	120kg/h
復帰安全機構		弁を3秒間あけた後、弁を遮断し、二次側圧力の異常の有無を確認する。 設定値以下であった場合は、弁止のまま維持。 標準設定圧力　ガス種区分Ⅰ　196〜490Pa　{20〜50mmH₂O}（5B、6B、5C、6C等） ガス種区分Ⅱ　686〜980Pa　{70〜100mmH₂O}（11A、12A、13A） ガス種区分Ⅲ　1.37〜1.62kPa {140〜165mmH₂O}（LPG）					
圧力低下遮断		二次側圧力が設定値以下になると、操作器より遮断信号が出力される。 標準設定圧力　ガス種区分Ⅰ　196〜490Pa　{20〜50mmH₂O}（5B、6B、5C、6C等） ガス種区分Ⅱ　686〜980Pa　{70〜100mmH₂O}（11A、12A、13A） ガス種区分Ⅲ　1.37〜1.62kPa {140〜165mmH₂O}（LPG）					
本体	構造	防雨型					
	材質	ADC12			アクチエータ　ACB12 ボディー　AC4B		
取付姿勢		水平、垂直					
接続ケーブル	都市ガス用	VCTF 0.75mm²、4心・1m付（ ⊕赤、⊖黒、(アンサ)白、(圧力)緑 ）					
	LPガス用	VCTF 0.75mm²、5心・1m付（ ⊕赤、⊖黒、(アンサ)白、(圧力)緑、(G線)黄 ）					

●耐用年数を経過したものは新しいものとお取替ください。交換期限がすぎると性能の低下が予測されます。

各機器の交換期限（保証期間ではありません）

ガス種類	都市ガス用	ＬＰガス用
ガス警報器	5年（業務・家庭用）	5年
遮断弁	１０年	１０年
操作器	１０年	１０年